

教育委員会会議 令和3年9月定例会 会議録

日 時	令和3年9月24日（金） 13:30 開会 15:18 閉会	会 場	津山市役所 202会議室		
出席委員	有本 明彦	薬師寺 明子	光岡 宏文	福見 弘	土居 道宏
出席職員	栗野教育次長		飯田子ども保健部長		
	馬場子ども保健部次長(兼)子ども保育課長				
	梅原教育総務課長		河原学校教育課長		
	仁木次世代育成課長(兼)青少年育成センター所長(兼)鶴山塾長		金田保健給食課長		
	小須田教育総務課長補佐(兼)企画総務係長		曾我学校教育課参事(兼)課長補佐		
		伊東教育総務課主任			
議 事	案 件	担 当 課			
1.開 会 2.教育長あいさつ 3.会議録署名者について 4.前回会議録の承認 5.教育長等の報告 6.議 事 (1)議 案 (2)協 議 (3)報 告 7.その他 (1)各課からのお知らせ (2)次回定例会の開催について (3)その他 8.閉会	① 令和3年度9月補正追加予算について ② 津山市小中学校の将来構想検討委員会設置要綱の一部改正について ① 津山市立幼稚園規則の一部改正について ② 令和4年度津山市立幼稚園の定員について ① 津山市立戸島学校食育センター調理業務委託事業者選定について ① 津山市議会9月定例会の質問答弁要旨について ② 学校・園における新型コロナウイルス感染症防止対策について (緊急事態宣言解除を受けて) ③ 第1回津山市小中学校の将来構想検討委員会について ④ 第72回津山市成人を祝う会について ⑤ 幼稚園の一時預かり事業に係る時間の新設及び延長について ① 津山市教育委員会通信10月号について ・津山市教育委員会会議10月定例会の日程について 令和3年10月28日(木)午後1時30分から	(教育総務課) (学校教育課) (こども保育課) (こども保育課) (保健給食課) (教育総務課) (学校教育課・こども保育課) (学校教育課) (次世代育成課) (こども保育課) (保健給食課)			

傍 聴 5名

教育委員会会議 令和3年9月定例会 会議録

(10:00)

1. 開会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による

4. 前回会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

①令和3年度9月補正追加予算について（教育総務課）

概要説明（資料5-1-1）

本予算は、9月22日議会に追加上程したものです。具体的には、新型コロナウイルス感染症対策を目的として児童生徒の感染拡大を抑えるため、1つ目に、非接触型の体温計全391クラス分を配備し検温を徹底したいと考えています。2つ目に、二酸化炭素濃度測定器を同じく全クラス分導入することにより、冬季における換気が効率的に行えるようにしたいと考えています。3つ目に、出席停止になった児童生徒に学習保障のために端末を持ち帰らせるにあたり、破損防止のためのケースを全校で約1,300個購入する費用を要求しています。個数については、各学校で1番人数の多いクラスを基準として、学級閉鎖等に対応できる個数を算出しています。本議案については、昨日の議会において採決され、承認をいただいたため、今後しっかりと準備したいと考えています。

②津山市小中学校の将来構想検討委員会設置要綱の一部改正について（学校教育課）

概要説明（資料5-1-2）

本要綱は7月定例会教育委員会でご協議及び承認をいただきましたが、第1回検討委員会を開催するにあたり、会議の公開に関する事項及び会議の傍聴に関する事項を追加する改正を行ったものです。

6. 議事

(1) 議案

議案①「津山市立幼稚園規則の一部改正について」と、議案②「令和4年度津山市立幼稚園の定員について」の2件を一括して審議することを全員一致で可決承認。

①津山市立幼稚園規則の一部改正について（こども保育課）

②令和4年度津山市立幼稚園の定員について（こども保育課）

概要説明（資料6-1-1）（資料6-1-2）

津山市立幼稚園規則では、1学級あたりの定員を定めており、現在3歳児の学級については15人を、4歳児及び5歳児の学級についてはそれぞれ30人を上限としています。今回の規則の改正は、4歳児学級の上限を、津山市保育所・園、認定こども園の保育士配置基準に合わせるため、令和4年4月1日より25人とするものです。

公立幼稚園の利用定員は、津山市立教育・保育施設再構築計画において、入園申し込みの状況や、私立施設の受入状況、認定こども園への移行希望等に関する関係機関との協議を踏まえ、適正な範囲で決定することとしています。この度、関係機関との協議、津山市立幼稚園規則の一部を改正する規則の制定を踏まえ、令和4年度の公立幼稚園2園の学級数と定員を次のとおり決定したいと考えています。

つやま西幼稚園は、3歳児を22名、4歳児及び5歳児をそれぞれ50名ずつとして合計122名、つやま東幼稚園は、3歳児を30名、4歳児及び5歳児をそれぞれ50名ずつとして合計130名とします。学級数については、各幼稚園で年齢別に2学級ずつとし、1学級の定員の上限を3歳児15人、4歳児25人、5歳

児 30 人とします。

入園者の選考については、各学年の入園希望者数の合計が利用定員を超えたときは、抽選を実施します。ただし、在園児童及びその兄弟姉妹については、各学年の利用定員上限に達するまでは、他に優先して入園を許可するものとし、その順位は在園児童を第 1 とし、在園児童の兄弟姉妹を第 2 とします。

全員挙手－原案通り決承認

(2) 協議

①津山市立戸島学校食育センター調理業務委託事業者選定について（保健給食課）

概要説明（資料 6-2-1）

本事業の概要についてです。戸島学校食育センターでは、市内 17 校（小学校 13 校、中学校 4 校）の学校給食を提供していますが、給食調理の業務等に係る 5 年間の委託契約が、令和 4 年 7 月 31 日で期間満了となることから、令和 4 年 8 月 1 日以降の調理業務等を委託する民間事業者の選定を行うものです。

委託事業者の選定については、学校教育法の目的を理解し、市が目指す「安心・安全でおいしい学校給食」を児童・生徒に安定して提供することができる民間事業者を、公募型プロポーザル（企画提案）方式により行います。

契約内容についてですが、委託期間は令和 4 年 8 月 1 日から令和 9 年 7 月 31 日までの 5 年間で、契約予定日を令和 4 年 4 月上旬としています。プロポーザルの上限額は、現在関係課と調整中です。参考までに、現在の契約状況を資料に記載しておりますのでご覧ください。

戸島学校食育センターの給食提供実績についてですが、平成 31 年度は 778, 589 食、令和 2 年度は 816, 737 食となっております。平成 31 年度は 3 月にコロナの影響で学校が全国一斉の臨時休業となったことによる食数となっております。

今後のスケジュールについてですが、本日の教育委員会で承認をいただきましたら、9 月 30 日に第 1 回選定審査委員会を開催し、プロポーザル実施要領等の決定を行い、10 月下旬の指名委員会への付議を経て、11 月上旬に実施要領等を公表する予定でございます。そして、2 月に予定している第 2 回、第 3 回選定審査委員会を経て候補者を決定いたします。

業者選定審査委員会の委員については、裏面の委員名簿（案）をご覧ください。アドバイザーとして、美作大学の給食管理の専門でいらっしゃる森本先生、経営の観点から、津山商工会議所の後藤事務局長にお願いしております。また、学校関係者、栄養士や担当部局関係者で構成しております。

全員挙手－原案通り可決承認

(3) 報告

①津山市議会 9 月定例会の質問答弁要旨について（教育総務課）

概要説明（資料 6-3-1）

9 月 6 日から 10 日に行われた津山市議会の一般質問で、教育関係の質問と答弁をまとめましたので、要旨を報告いたします。

政岡哲弘議員からは、人材育成について、第 3 期津山市教育振興基本計画の中に郷土学習をどのように盛り込む考えかを質問されました。第 3 期計画では、「津山の歴史・伝統・文化などを大切に育む心」の育成、「ふるさと津山に誇りと愛着をもち、地域や社会に貢献できる人の育成」を基本目標として示した上で、郷土学習に関する内容を盛り込む方向で検討している旨を答弁しています。

吉田議員からは、千葉県で起こった交通事故を受け、通学路に関連した質問をいただきました。これに対しては、通学路の安全確保に向け、危険箇所の改修に係る予算を今議会へ提案しているところです。

三浦議員からは、まず感染者数が増加する中で、2 学期の学校運営に関する質問をいただきました。これに対しては、臨時休業等の考え方を示したガイドラインを策定し、学校・保護者に周知したことをお答えしています。ガイドラインの詳細な内容につきましては、後ほど報告の中で説明いたします。また、不登校児へのサポートに関しては新たな提案をいただき、ICT 支援員業務に関する質問の中でも、欠席者の把握等ができる支援システムの提案をいただいております。

竹内靖人議員からは、ワクチン接種について、12 歳からが接種の対象となるため、特に小学校 6 年生において、接種者と未接種者でいじめ等が起こらないよう、学校での取組についてご提言をいただきました。また、地産地消対策等のため、給食における米飯の回数を増やすことを提案いただきました。これについては、今後研究していくと答弁しています。

竹内邦彦議員からは、道徳教育に関すること、学力向上に関して学力調査の結果と今後の課題について質問をいただき、前回調査と比較して成績の上がったところや今後の課題について答弁しています。

高橋議員からは、学力に関する質問の他に、コミュニティ・スクールの今後の方向性についても質問を

いただき、課題の共有等をしっかりと行い、取組を進めていきたいとお答えしています。

広谷議員からは、学校でのがん教育について質問があり、現在行われている各学校の取組等を説明しています。

美見議員からは、35人学級の実現や、給食費無償化について質問がありました。35人学級については、国の今後の動向を注視していきたいと答弁し、給食費無償化については、引き続き検討すべき課題と認識していることを答弁しています。また、新型コロナウイルス感染症への対策についても質問があり、教職員へのワクチン接種を優先するべきではないかという質問に対しては、7月・8月に希望者への案内を行い、接種を完了している旨をお答えしました。さらに、学校に登校しづらい児童生徒への学習保障に関する質問に対しては、タブレット端末の持ち帰りを進めていることを説明しております。

政岡大介議員からは、同じく給食費無償化に関する質問をいただき、先ほどと同様に今後の検討課題であると答弁しています。

秋久議員からは、医療的ケア児に関する質問の中で、学校における対応についてお尋ねがあり、修学旅行を含む校外学習においても、看護師の同行を含め、所要の措置が必要であるという考えを答弁しています。

安東議員からは、GIGAスクール構想についてのアンケート結果の公表を受け、津山市が抱える課題にどのようなものがあるか、配布される抗原検査キットの運用方法について、東京学芸大学やNTT西日本、NTTドコモとの連携事業の状況について、コミュニティ・スクールについて、非常時におけるオンライン授業について質問をいただきました。これに対しては、GIGAスクール構想における課題として、校内ネットワーク環境や家庭の通信環境の他、教員のICT活用に関する指導技術に課題があることを答弁しています。また、抗原検査キットについては、具体的な体制構築も含め、関係機関と調整中であると答弁しており、東京学芸大学等との連携に関しては、夏休み中に津山西中学校の生徒を対象に実施した、基礎学力育成プロジェクトを紹介し、説明しています。

河村議員からは、オンライン授業の体制整備について、安全安心な通学路について、小中学校の将来構想検討委員会について質問がありました。このうち、オンライン授業の体制整備に関しては、「緊急時における学習保障ICT活用ハンドブック」の作成を報告し、通学路の整備については、危険箇所をしっかりと改修していきたいと答弁しています。なお、小中学校の将来構想検討委員会については、後ほど報告にて説明いたします。

金田議員からの質問は、冒頭に説明した追加予算に係るものとなります。

②学校・園における新型コロナウイルス感染症防止対策について（学校教育課・こども保育課）

概要説明（資料6-3-2）

本市の感染状況や美作保健所の業務状況等を踏まえ、迅速な対応を行うために、文部科学省からの通知を参考に、学校で児童生徒や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドラインを策定しました。このガイドラインは、本市が緊急事態宣言の対象地域等となった場合や感染が急拡大した場合における、学校で感染が確認された際の、学級閉鎖の基準や濃厚接触者の候補リストの作成について示したものです。

また、9月13日に緊急事態宣言が解除されたことを受け、学校の対応について、通知をしています。5つある項目のうち4つは緊急事態宣言中と同じ対応となっていますが、4番目の部活動・校外行事については、原則中止としていたものを変更し、感染防止対策を講じた上で実施することとしています。学校の中には、期間中に修学旅行等の校外行事を実施したところもあります。

こども保育課では、8月27日に緊急事態宣言が発令された際に、保護者に宛てて感染拡大防止のご協力について文書を発出しました。これまでのお願いから変更された点に下線を引き、園児や同居家族に、風邪症状がある場合は、発熱が無くても登園をご遠慮いただくこと、園児が解熱後24時間以上経過していない場合にも登園を控えていただくことをお願いしています。

また、幼稚園では、ガイドラインの策定は行わず、職員・園児が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の幼稚園対応マニュアルを改訂しました。職員・園児の感染が判明した場合は、速やかに保護者に連絡して園児を降園させ、学級閉鎖または臨時休業の要否・対象・期間の決定を、ケースごとに美作保健所、こども保育課との協議及び指示により行うこととしております。さらに、今までは市立幼稚園で感染者が出た場合は報道発表をしていましたが、園児について感染が広がるリスクがない場合は、園名の発表は行わないこととするよう改訂しました。

緊急事態宣言解除後についても、保護者に宛てて感染拡大防止のご協力をお願いする文書を発出しています。

③第1回津山市小中学校の将来構想検討委員会について（学校教育課）

概要説明（資料 6-3-3）

9月21日に第1回検討委員会を開催しました。当日はご都合により2名の委員が欠席されましたが、6名の委員が出席され、開催されました。検討委員会の冒頭で、委員長に岡山大学の高塚委員が、副委員長に鶴山小学校の森本委員が選出されました。各委員からは小中一貫教育による9年間を見通した学びの連続性に関することやコミュニティ・スクールに関すること等について、様々なご意見をいただきました。次回の開催は11月19日で、魅力ある学校づくりの方策等、テーマを絞って議論を深めていく予定としています。

④第72回津山市成人を祝う会について（次世代育成課）

概要説明（資料 6-3-4）

第72回津山市成人を祝う会の実施について報告します。日時は令和4年1月9日（日）13時から13時30分で、会場は津山文化センターを予定しています。主催は津山市、津山市教育委員会、津山市成人を祝う会実行委員会となっておりますが、実行委員会のメンバーは現在募集中であり、9月末には決まる予定です。対象者は平成13年4月2日から平成14年4月1日に生まれた方で、案内ハガキを11月中旬に発送する予定です。式典の順序は資料に記載のとおりの流れとなっております。記念品については今後実行委員会で検討しますが、昨年度はオリジナルロゴ入りのトートバックを作成し、新成人の皆様にお渡ししています。実施方法についてですが、式典運営業務は実行委員会へ委託し、記念品作成、会場使用に関すること及び会場警備に関することは次世代育成課で行い、場内外警備、誘導案内、会場設営等は関係各課と連携して実施します。新型コロナウイルス感染症対策については、津山市新型コロナウイルス感染症対策本部の方針に基づいた対策を行い、感染拡大防止に努めるとともに、必要な感染防止対策を施設の管理者と協議のうえ実施します。最後に、現在は対面形式での開催を予定していますが、今後の全国的な感染状況やワクチン接種見込みを踏まえ、開催方法をオンラインへ変更する場合がございます。今後、国の動向を注視するとともに情報収集等を行いながら、適切な時期に判断したいと思っております。

次に第71回津山市成人を祝う会の開催を報告いたします。委員の皆様には実施方法の検討等でご助言いただき、大変ありがとうございました。今年の1月10日に開催予定となっていました第71回津山市成人を祝う会ですが、9月20日午前10時から10時30分までライブ配信にて開催しました。配信方法は、YouTube内のチャンネルで、津山市役所本庁舎2階大会議室を会場として撮影し、式典の部と記念事業の部の2部構成の内容で配信しました。式典の部では実行委員会9名のうち5名に出席いただき、そのうち女性2名は振袖でお越しくださいました。記念事業の部では抽選会を実施し、事前に抽選した結果の発表を行いました。視聴回数については、ライブ当日の最高回数が186回と多くの方にご覧いただきました。また、アーカイブの視聴回数は9月21日時点で439回となっていました。本日時点では611回まで伸びています。抽選会以外の記念事業について、まず1点目のフォトスポットの設置に関しては、市内3カ所（衆楽園、津山城、津山まなびの鉄道館）に看板を設置する予定でしたが、まん延防止等重点措置発出に伴い施設が休業したため、観光協会と協議を行い、当初予定期間である9月18日から26日までを変更して10月1日から10日までとし、改めて周知を行おうと考えています。2点目に、記念背景素材の提供については、既にホームページで提供しています。市内8中学校の校舎、鶴山公園、衆楽園、津山まなびの鉄道館の写真に成人式のロゴを入れたものを掲載しています。初めてのオンラインでの実施となりましたが、概ね成功したものと考えています。

⑤幼稚園の一時預かり事業に係る時間の新設及び延長について（こども保育課）

概要説明（資料 6-3-5）

幼稚園で実施している一時預かり保育について、現行は8時半に登園し17時30分までで終了としています。津山市でも共働き家庭が増加している状況の中で、幼稚園に通う園児の保護者においても就労率が高まっており、また、勤務時間が短時間であるため保育所に入所できなかった児童の幼稚園入園等により、幼稚園の一時預かり保育の利用率が高くなっています。今年度実施した一時預かり利用の保護者向けアンケートでも、一時預かり保育の拡充を希望する声が多数あったことから、令和4年度から次のように改正したいと考えています。

令和4年4月1日から一時預かり保育として、朝、8時から8時30分までの30分間を新設、夕、17時30分から18時までの30分間を延長する改正です。今後の教育委員会で規則の改正についてお諮りしたいと考えています。

7. その他

(1) 各課からのお知らせ

①津山市教育委員会通信 10月号について（保健給食課）

津山市教育委員会通信 10月号を発行します。表面は、「予防の徹底でコロナを撃退するぞ!」と題し、改めて、コロナ感染予防の基本的な対策について記事にしています。また、8月下旬に開催しました中央病院の藤田先生の講演会の内容を市公式 YouTube チャンネルで配信していますので、こちらでも紹介しています。また、毎年開催しておりますレッツチャレンジクッキングについて掲載しています。市内小学校5年生から中学3年生を対象として、今年は、「ごはんやパンを使って～作ろうオリジナル朝ごはん～」をテーマとし夏休み期間募集しました。今年は2,447名からレシピの応募がありました。10月30日から31日の2日間、アルネ津山で全ての作品を展示します。

裏面の「来年、春から1年生」と題した記事は、戸島学校食育センター見学と給食試食会についてと就学時健康診断についてです。今年度から就学時健康診断の会場を学校から総合福祉会館へ変更し実施となりますので、その周知の記事となります。最後に、今年度もコロナの影響により夏休み親子料理教室を中止とした代替として「おうちで簡単クッキングレシピ」集を作成しましたので紹介の記事です。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっておりますが、次回定例会は令和3年10月28日(木)午後1時30分から開催します。 — 全員賛成により決定

(3) その他

8. 閉会

(15 : 18)